

きたうら

村の人口と世帯

昭和50年7月末日住民基本台帳調

		前月比
世帯数	2,375	増 2
人口	11,134	増 13
男	5,514	増 11
女	5,620	増 2

昭和50年8月20日発行 第176号 ◆発行と編集 茨城県行方郡北浦村役場 ☎ 02915-2111



きれいにしようみんなの手で

(霞ヶ浦清掃大作戦 次木地内の武田川で)

秋の全国交通安全運動

9月22日▶10月1日

子供と老人を

守ろう

ヘルメット・シート
ベルト着用を

重点目標は：

1. 歩行者・自転車利用者の事故防止、特に子どもと老人を交通事故から守ること。
2. 運転者を保護するためのシートベルト、ヘルメットの着用を推進すること。

この二つの事項を重点に、運動を展開してゆきます。

ことにも対しては、保護者特に母親の指導を重点に行なうて、家庭の中から交通安全教育の充実を図って行きますよう。老人に對しては、老人クラブや高齢者教室活動を利用して行ないます。

また、オートバイに乗るときはヘルメット、自動車に乗るときはシートベルトを着用しましょう。

五十年秋の全国交通安全運動は九月二十二日から十月一日までの十日間行なわれます。

最近、北浦村においても、交通事故の発生が増加し、悲惨な事態を招いています。運転者はもちろんのこと、歩行者も十分気をくばり、交通事故を起こさないようにしましょう。

夏休みの気のゆるみのぬけない時期でもあります。十分注意しましょう。

この運動は、歩行者や運転者など、陸上交通に関係あるすべての人々に、交通安全思想の普及を徹底させていきます。そして、正しい交通ルールを習慣づけて、交通事故の減少を図ることを目的としています。

ヘルメットの着用は従来から義務づけられていますが、七月一日からは、着用義務違反を運転免許の取消し、停止等の基準に加えられることになりました。

交通事故の犠牲者を少しでも減少させるため、ヘルメット・シートベルトの着用を実施しましょう。

道路舗装工事費など

補正2件（一般）を可決

村議会臨時会

北浦村議会第五回臨時会は、八月十一日に行なわれ、一般会計並びに特別会計の補正予算が出され原案可決されました。

議案第27号

昭和五十年年度北浦村一般会計補正予算について
三千八百八十五万三千円を追加し歳入歳出それぞれ、九億五千六万三千円になりました。

主な歳出は、つぎのとおりです。

○総務費
ガードレール設置工事請負費 十二万円
庁舎電気工事請負費・他 十六万八千円

○衛生費
母子保健推進員ユニホーム代 一万円でした。

議案第28号

昭和五十年年度北浦村国民健康保険特別会計補正予算について
一万円を追加し、歳入歳出それぞれ、二億五千八百九十九万九千四百九十九円になりました。

夏休み終る

休みあとの交友に
気をつけましょう。



一人残らず

記入を!!

10・1は国勢調査

十月一日には、全国いっせいに「昭和五十年国勢調査」が行われます。

国勢調査は、大正九年の第一回調査以来五十年ごとに行われ、今回が第十二回目に当たり、全国の一億一千百万を超える人口と、三千三百万に近い世帯を対象とした超大型調査です。

国勢調査は、法律に基づいて国が行う調査ですが、その結果は、国の政治や行政の資料として使われるだけでなく、都道府県や市町村の地域社会に直結した各種の行政、例えば社会福祉対策、雇用対策、交通対策、環境整備計画、住宅建設計画、地域開発計画などに広く使われます。

国勢調査でも、国内に住んでいるすべての人に申告していただくことになっています。

このため、調査員が、一般の家庭はもちろん、下宿や間借りをしている方々にも、もれなく調査票をお配りし、記入をお願いいたします。記入していただいた調査票は、十月一日から調査員が取り集めに伺いますので、渡してください。

調査票に記入していただくのは、お宅にふだん住んでいる方全員です。特に記入をもらしにくい、旅行などで一時留守にしている方、三ページへつづく

国民年金

未加入・未納の方

方は注意を!!

特に明44・昭13生れ

国民年金制度も発足してから十六年になり、いよいよ「年金時代」へとたくましく成長し、加入者や年金受給者は年を追って増加しています。しかし、老令年金は、お年寄りになればだれでも金を受けられるというものでありません。まず、加入して、保険料をきちんと納めて受給資格をとった方が、年金を手に入れることが出来ます。

送られるようにと、本年十二月いっばいを最終期限として、過去の未納分を特別に納める道が開かれています。未納分のある方は、必ず、納期限までに納めるようおすすめてします。

さかのぼって納める保険料は、一カ月九百円です。方法などについては、役場住民課年金係まで、お気軽にご相談ください。

とても便利ですが、一般にはまだなじみが薄いために、あまり利用されていない郵便に、「小包はがき」と「ミニレター」があります。

【小包はがき】
これは、はがきの一種ですが、小包につけて送るものです。往復はがきのように二つ折になつており、荷札のように針金がついていて、小包の紐につけるようになっています。小包には、手紙を入れることは禁じられています。そこで小包はがきは、この不便を解消させたもので、通信文を書いて送ると、小包と別に手紙を出す面倒

利用されると便利です

小包はがき・ミニレター

がばけ、送り人の意志をタイムリングよく先方に伝えることができ、大変便利です。一枚十円です。

【ミニレター】
正式には、「郵便書簡」と呼びます。一枚の紙に通信文を書き、折目線にそって折りこみ、のりしろをはり合わせるだけで、そのまま郵便物として差出せます。切手をはる部分に料額印画が刷りこんであるので、切手をはる必要がなく、便箋も必要ありません。そのうえ、全体の重量が十グラム以内ならうすい紙片や、写真なども入れることができます。

一枚二十円。

相撲

県で優勝

11月に蔵前で決勝

八月十七日、県立スポーツセンターで、全国青年大会茨城県予選が行なわれ、相撲の部で、行方郡がみごと優勝をし、十一月に蔵前国技館で行なわれる全青大会に出場することになりました。

出場者は、小笠原康男（次木、監督）、郡司信隆（次木）、宮内義行（中根）、平間忠雄（行方）井川光三（玉造町）さんら五名で今後の活躍が期待されます。

また、陸上三種競技で、高柳克郎（長野江）さんが、六位に入賞しました。

二ページよりつづいている方、長期間滞在している方、生まれたばかりで名前のついていない赤ちゃんなども、必ず忘れずに記入してください。

調査票は、できるだけ早く集計するために、直接機械にかけるので、汚したり、折ったりしないよう、また、必ず黒鉛筆で記入するようお願いいたします。

調査票に記入していただいたことを他にもらしたり、統計を作る以外の目的に使うことは、法律でも禁止されており、決してそのようなことはありませんので、安心して正しい申告をしてください。皆さんの理解あるご協力をお願いします。

10月1日の茨城県の人口は？
国調予想人口懸賞募集

昭和五十年国勢調査にあたって、次の要領で予想人口を募集しております。みなさんふってご応募ください。

問題 昭和五十年国勢調査による本県の人口は何人ですか（十月一日現在）

応募資格 本県に居住する方
締切り 九月三十日まで。

応募方法 官製はがきに予想人口を算用数字で横書きし住所、氏名、年齢、職業を明記してください。

送り先 〒300 水戸市三ノ丸一丁目五番三八号 茨城県総合開発部統計課内 予想人口懸賞募集係

賞金 特賞 二万円他
（ヒント）昭和45年国調人口 二、一四三、五五一一人
昭和50年6月1日の人口 二、三一九、四五三人

県の最底工賃きまる

婦人・子供既製服製造業

茨城県内で、営業所等から委託を受けて、婦人・子供既製服製造の「まとめ」の業務に従事している家内労働者（内職者）の最低工賃が、家内労働法により、次のように決定され、七月二十四日から発効になりました。

なお、詳しいことについては、茨城労働基準局賃金課、又は最寄りの労働基準監督署にお尋ねください。

品 目	工 程	金 額
ワンピース 又は上衣	そで裏まつり	1枚分につき 32円
	そで口まつり	1枚分につき 10円
	すそまつり	20cm（20cm未満の端数は20cmとみなす。）につき 4円
	身返し千鳥掛け	2カ所につき 7円
	ファスナー裏まつり	10cmにつき 4円
	星 入 れ	10cmにつき 3円
	飾 り ボ タ ン	1個につき 2円
	ボタン付け 根巻き	力ボタンなし 1個につき 3円
	ボタン	力ボタン付き 1個につき 5円
	かぎホック付け	1組につき 5円
	スナップ付け	1組につき 5円
	糸ループ付け	1カ所につき 3円
	ボタンホールまとめ	1カ所につき 4円
	糸くず取り	1枚分につき 4円
ス カ ー ト	すそまつり	20cmにつき 4円
	千鳥掛け	2カ所につき 7円
	ファスナー裏まつり	10cmにつき 4円
	飾 り ボ タ ン	1個につき 2円
	ボタン付け 根巻き	力ボタンなし 1個につき 3円
	ボタン	力ボタン付き 1個につき 5円
	かぎホック付け ウエ ス ト 用	1組につき 7円
	ウエスト用以外	1組につき 5円
	スナップ付け	1組につき 5円
	糸ループ付け	1カ所につき 3円
	糸くず取り	1枚分につき 3円
ズ ボ ン	ボタン付け（根巻きボタンに限る。）	1個につき 3円
	かぎホック付け ウエ ス ト 用	1組につき 7円
	ウエスト用以外	1組につき 5円
	スナップ付け	1組につき 5円
	糸くず取り	1枚分につき 3円

プレターズが優勝を飾る

村内親睦野球大会



今年の村内親睦野球大会は、二チームの参加をもって、約一ヶ月に渡って熱戦がくりひろげられました。試合の方法も、三つのブロックに分け、ブロックリーグ決勝トーナメント方式で行なわれました。

試合は、投打ともにすばらしいプレーを演じてくれた「プレターズ」チームが、全勝で、優勝のペナントを獲得しました。（写真）

きつい日程でしたが、早朝や土曜日曜を利用して試合が進められ無事十二試合を消化しました。

今年は、運営上十分な点も見られましたが、来年は、さらに多くのみなさんの参加のもとに、りっぱなプレーを見せていただきたいと思います。

準決勝戦
プレターズ―役場OB（10対0）
決勝戦

前田 信さん（行戸）より
金十万円

ありがとう

幼稚園のために役立ててくださ
いと、寄贈してくれたものです。

プレターズ―横田商事（24対1）
今年の参加チームは、つぎのとおりでした。（順不同）

横田商事（代表 梶田哲男）
北浦村役場（横瀬洋三）・小貫バンサーズB（原敏夫）・小貫バンサーズA（斎藤栄）・プレターズ（境弘治）・羽生製作所（郡司幸男）・北浦農協（羽生実）・まむし（前川俊雄）・コンドルズ（男庭源善）・タイガー（石上賀祥）
役場OB（五十野芳男）